日 が最も観測を建めた、我年の開封日 が最も観測を建めた、我年の正確な疑點に就は堪まりから よりの正確な疑點に就は堪まりから

要を関かし電線落下は開封器的に

が軍猛進撃を開始

突撃寸前命令を待つ皇軍部隊(海南島景圓)

航空便

寡兵數倍の敵を殲滅

監督條令を出す

違反者の處斷で恐慌

パニア避難イタリー「記憶」アルバニア全土の主要継続「リー電船型の徹底をするなど市内製力を以て連載を積 ルバニア最古の都市ビリンニテを「呼してこれを調へ変々起ってイターの対象とないだ」と、市民は歌目问题」七旦行動間「軍は十二日ギリンヤ関葉に近いア」の占銭を全部完了した、市民は歌目の対象とが完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。市民は歌目の古銭を全部完了した。

を恐れ民主主義職線を即時强化すべく最も帯硬なる態度を 執ることを要笔しムツソリーー側の態度如何に係はるものと解される、なほ イギリス各紙はチエンバレン首相の腰碎知らんがためで十三日再開される下院に於るチエンバレン首相の重大整明も、一にイタ 右はイギリス側が 地中海の現狀に對するイタリー側の意闘するところ

英、外交委員會を開催

市附近に襲來、迫擊砲、輕機關銃、小銃を猛射し來つたので、我軍はこれを邀擊交戰壯 烈【開對十二日同盟】今朝六時を期して敵約一干は又復開号奪還を企闘し、城 外西方より開封

まア見てよ この感覺!

臨時政府通電 オーニ語軍の任命が有力融され



意向打診に汲

無により質質的にイタリーの

英紙、チ首相に强硬態度要望



自在式 福

て痛くな

# 釜山 京城 硬く (品切の場合及び御道方は本舗へ直接に御註文を)

府本町

一丁目 囂

店

府幸町

Ħ

堂本

店

械

夜芳香と共にオゾン性 4…服験製置により終が自然に按摩できる。





あった。このそうこを配なら避っかせんは、本書に辞聞するので

頭が 食事もすっ 起きて IJ

色よくなる





**遍つき早く高血壓も下る** 

とば、幼児が供の乳房(りました。

程 3 端に 武 2 で 野に と 一 一 で に と 一 一 で に 自 の で は と で 変 に 自 の 変 で に 自 の 変 に 自 の 変 に 自 の 変 に 自 の 変 に に 自 の で は に た い が 頭 自 の た に で 適 が な い か が い か の 生 と で に で 適 が な い の に と の で ま は な い の に と の で ま は な い の に と の で ま は な い の に と の で ま は な い の に な に で で ま ま な い の に な に な い の に な に な い の に な に な い の に な に な い の に で こ な な な に な い の に で こ な な に な い の に で こ な な に な い の に で こ な な な に な い の に で こ な な に な い の に い い の に い い の に い い の に い 理代無 陶枕治病法 といふ、既で得氧が治 といふ、既で得氧が治 といふ、既で得氧が治 上中ですから本師のできと へがきをお照く意とい へガキをお出し下さい へガキをお押で差上中

阪 高 橋 盛 大 遊 所平 商 會 分 店 物心療法普及の會

東京小石川県東青柳町一の四一

# 不減の大徃生を映畵化し



である。なほ、時局に舞る発興に出た、昨年に比べて二日早いわけ

修練所

開加昌慶苑夜櫻

ら両廿六日主で全鮮五ヶ所で實物生迚二次試験に、 來っ十五日 田村用中佐、海老原軍等

**餘興はやめて自粛の花見** 

# 藤島 が最も 京城競馬場の移轉地

門果大門外京媛競馬場の移一

上職局が最も有力能されてある

競馬俱樂部側の談

庭球ボール

近く註文

北京特置十一日設」時

無籍者に朗報

就籍手數料を免除

多年要望中であった吉林



魚河岸せり賣解消

阿金海軍少佐飛

殺人賭博

イランへの報音飛行「モよかぜ」。號はシ

快翔續く親善機『そよかぜ』號

光電最店銭一億に帰居して設近

大鴻蕩の幕展く

日く『捕虜は我らの念願デス』

二巴白熳

11

力

ク一同は、昨年六月から毎日

・ である、既の後のまるたらしい。 ・ である、既の後のまるたらしい。

抽虜がふりまく

戦線のご愛嬌

他愛のない敵兵

第一段の備へを

經濟警察取締照化

證明書窃取 內地渡航事件二

手數料詐欺

映畵界を開捲 alvers on contract

るこの强力者組!

題旗平日十一時日曜十時中

DON OF TAN GROUND AND AND THE PORT

作组四分

快優ウオレス・フオード・

開告議蔵臣忠本は一家

若草東寶映畫劇場

作等-全島スキングボイズ・ベンド・ング ボイズ・戦 迎韓別 円演

告知書で徴収

志願兵第二次試驗

(計型新日朝阪大·京東) 俄 選 人 賞 懸 濟定檢省部文

旅行歐

馬斯里 西地灣里 高部

京城府黄金町三丁目永郷

ま田**病**前 建

ま朝毎世歌日

处

入院隨意 普通病量 損害

指三本ボキン十二旦 汽車に衝突

戰時低物價以策







戦場の花

沿線の乘客は大喜び

昨年度中吉

内地で闇取引

か五名のチンピラ物援 跳にグラウ 【毎山】府四大新町金里種(元)ほ

| 当山朝が三ヶ月川温神不能に居

かり便利に

現(1) (元山始級) をも見留 後 も見滑

原因は「ホワトジ」の花の毒素

慶北衛生課から發表

(同律的) 後八三百百 後小三親後へ記録

(城市的發) 後 平 口题

下り(新北南方面)

七条行に京城観が柳四時間を早め

ていたって版報を繋からの果 存を描ましてゐる下り種似ける便宜に聞る大きく珠に

≖させたといる師・・・・十一日午前 | 落ちて通行階りならねと完全に「反展】 岩が自動型三十条を立往 | が四つ も山から織けさまにころで すらりと卅台 自動車の立往生

落ちて通行船りならねと完全に出

健から 筏

鴨緑江にも春の訪れ

れから駆にかけて、日から、大陸へのしてしまつた。この渡船はもはや十

・ 性を極めてゐる、

十二百の聴衆

大邱の戦況報告講演會盛況

長、近篇年社報派、び講演者の紹介あつて和別的家技「大邱」和国的家、先不小貴選批賞課長の間會の辦及

競馬ではヘナツバキ(武田)力走ファンの殺難に駆ひを見せ、第五

咸鏡線の ダイヤ

・五日から改正

すし詰列車の悪許を一掃

遺骨群仙へ故甲斐氏の

傷の夫人は意を聞き馳せつけた令

爆弾を盗む悪玉

九郎る鹿門は

商店員諸君!

が大出世、大繁榮僧かの時間の活用

の本!とうぞキ

ングを御覧下さい

上場員諸

清津體育協會

陣容を強化

病祭つため体験中のところこの技師・主保込ぎ事と維氏は昨年 一路 藤氏 復職 【语律】

間島省民な大酒呑み 酒精同様のものもへいちやら

人江課長着任 目のお**勤め** 道廳は四度

で関用な

■部町、作句、開催には現を締められ、観味が高くなります。 ●大僧作剤能では、優光を一切に受び飛ばしてデ気がわきの問がクラブでは、親と診断と吐食の時、か分ります。 世界の大勢、日本の知説、那些の思行も正しくわかり、

キング五月號な難性につき

號

フェザー競

ープ用として 土進出號 西班班里

がありルテラ

10

その他

有名車あり 数種類に及ぶ

J & C E

河頭

ケント號

歴史を持つ 士實用號

ボドリン號

曲級費用向き

士の乗用に

士頭王號

⊌ 日3名 有『の絵☆用』る課題 ↓-

□キングには一分、二分で敷める小師かも厚山あります。
□それが零く太明な坦哉です。京職です。京職です。国内の約束では、人格を置かれ、人物が出来ます。
■大阪郷の店車では、人格を置かれ、人物が出来ます。

士姉妹車

- 据めて多量の鑑材を整み一中を狙ひ、九、十の二日間だけで一般材の高騰から繁重な監一ンドを根域として花見の人々の輿

もらさず釜山器に数球つなぎ

・興(で)の五名は〇〇除附近に居

被害金額廿萬圓

關係人員八十餘名

自題換不市事件に何分現職規模製、なし、これを狂梨水電台にに開閉し来信有の大船収縮並に地 ら、树野をうまく用に地自島(成興)既報=涅泉水電用地資収)田坪平均二十歳でもつたと

を綜合調査

水無養殖に力瘤

日から黄蓮に入った熊皓特別技のうち一きは異彩を放っ「遊典飲金税」

帳場に坐つて、政宵女将の指導

新設遊興税が生む珍談奇聞

店商米日 曾株 社式 國家・岡朝・居古名・設大・京県 母 天・連 大・天翠・幌 札・北 選

伽三明梅香



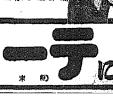


#(I) 劑 効く効くから高れる

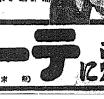
及 1 元 川 1 成 2 町 中村信治 商店代理店 株式会社 新井 薬 高 















一造元に発展を

+

暖流に乗って押しかけた魚群

二百萬則で、そのうち百廿萬則は

養成所入所式高周波從黨員

○ 2 (社会) 支那基礎建設以来版何も 中の針中的建設、小型日本マグへ之 (社会) 支那基礎建設以来版何も 中の針中的建設、小型日本マグー 五 中の人・きに亘り第一線の環路前。 もの野中の連載、小型日本マグー 全の状態に活躍した日本第十字社 と言語解析でした。先つ國家合唱 全の状態に活躍した日本第十字社 と言語解析、 小型日本と ほんこうしょう

知らず

創

定評ある

の性能は倍加する 飽きる程保つ ヤを使用 めて自轉車

鬼タイヤ

原用,客种,新森州 雜 朝鮮商業銀行 五分。降声 り、より返した

りました。

精神と

徳性と

崎

忠

際を要しないのであります。咨询監督の重大なることは今夏私が際

の企てを聞き得た事は此の上も祭りません。かういよ時に御針 たきりで今は魔技と云つてはしましたが、それも二三年つ でもり、且つその精神界に及ぼ十二十名位で節題合といふのを組織

和十一年十一月ですが、その質問「しもないのを非常に掛しく且つ道」ける所貌、我園における平安朝が「私が大邱高女に宿任したのは昭」より、中島に客流抵興の掛願も観「寒にあるのであります。 実施におれる子のは宿住したのは帰途後、進化派には、「はおて3代のと悪いる音べべきも

想ひます。既然は限三日前にす 京城七字花薫三春が来てゐると

と子に事に決めた。

枝げ入れた樹に、緑れ町町になる既に聞いたら、火の中へ柳藤涌を

単なのだが、景域の町の属中の机

東洋思想の精髓

たその選任党となりて指導上等が→の最高関であり選が上にも常に常歴北教養が近接興命を組織し、自一所でよります。我が図に現在世歴悠たとだと思つてゐました。故に一等道を學ぶものの夢しく敬認する

|道||展||に||寄|||す|||あ||言||葉

春季大會 義太夫文化の事東 廣會の 京城東既官では

春季雑詠 四月廿日締切人官製ハガキに一人一枚三首限

間、ストーヴの一條改るよ姿をかべき

り課め中域目報前の熟部「京日歌壇」あてのこと

に作

田千太郎

素人はこの様子の機を本書のク

一開二百見二勝一帯るあいの

イマワクスと見立てる、ころを

東京にて

足世源一郎

普及と云ふ點からも大いに搬動す。 この原常思想の精體だる等道機はこの原映において日本精神競構の 年間の指導方面にに対立を機働しての意味において日本精神競構の 年間の指導方面にに対立を機働したのを示した。

が上にも扱興資揚を要する時に當 督有の大事等中に、國民精神の雑 東連丹県といる輝かしい我が極末 徒見歌より撃集して雲道長を次行 私側人の出費で道内初等學校の生

と信じます(談)

自分も是非

[全州經濟系]

の銅雕しは必ず大成功を来し、 の最大緊張を要するこの降、貨融 に連級を傾けてるます。 往つた事が判った。優が蛙埠や

見て來たと聞いた瞬間に左標がへ

見に如かずと云ふのが本當かし

える。見たい際に何のメジになる

を突破し、多少でも本の中にある

込んで、獨りぎめをした。本質に

日の同支資陰田の有田正着も・四十億手した人に課して食ひ度いと云本者が百ひ出した。王泰徳めて編一本府が出版する事になるだらう、 た。中にそんな字がないと李稚一版権を主張なんかしないらしく。 だ、権威ある人に懸さしてくれと」。 大が、本人(原書者)の 希望

**んとも決定し難い一事である百聞」と僕の部屋へ見えて人いに参考になったかは、之は何「思ふが、古川園松縣長がつかく」** 

日、館に二月の六日か五日頃だとり出職して執動して居っと、或の 時には、たうとう派を投げ出して 僕が一部から歸つて何時もの通 大へ飛ばして「五月十七日」から

れて際に掛つてくれ、火野とい話

からず苦心した、そして第一稿の 一熟造」を課出する事には、少な」まれた登積を拾つて見ると

単し一▲山戸徳三の『古書物語』「粋衣の上』▲山戸徳三の『古書物語 などが自につき、やはり臍頸喉向

**珊瑚を通って見る積りであったが** 事が出来なかったが康君夫妻に 日取が攻盗って、一緒に落合

相正者が「ウ」だと云ふ前に、優 とうやら飛げの様である。尤も学ら、それやらこれやら思ひ合丁と 附近に他のある事が駐いてあるか るに足る好に解説を提示してくれ た。「五月十七日」の箇所に此の

思った事もあったのだから、徐州一共に語學、文學会が第一位を占め 世一社会 法律、政治、工學、下 りで、部門別に見ると本館と文庫 日平均一干十二人猫といい祭は最 して、三十一日間に合計三萬一千 単試験側であるだけに関係者を増 政治,工學、軍事、

の 後間のありさまを述べた 定で 外地解脱、哲学、宗教といふ順で | 其裏 | 一番少いのが經濟、統計であるの も時所機の奇現象である、よく間 数となり、教育、に理学・登事・女 陽を浴びてうつらうつらとまどろめばラッパ吹く谷のかずかに聞 こぼされし機器の群泰国に吹かれ際な器の機構

世紀思想一郎三彦 A外務有情能 世紀思想一郎三彦 A外務有情能 世紀記述一郎三彦 A外務有情能 世紀記述 - 本本語評の 一語書の 理釈と訴承・ 人林湾夫の二二十 理釈と訴承・ 人林湾夫の二二十 庭芝の朋えつる春の趣女等に傷引く相信をかくげつらむか 等所けのやは土かみて選ぶ見に打ち変りつく音のしたしさ 務といくど音が窓の邊の常春間を状きゆする風は未た窓しも 寮立ちて田中は温し動子戸の随もる風に埃たまり**ぬ** 発症が集る止めぬこの空や頻道にして日毎ついけり

宮脇

聯之

路

朝 太 郎

によいない が街の本屋の傾向は必ずしもこれ が月々遇りついあることがわかる 電燈を消せばほのか 神像終へて心すがしも粉等のごほるる朝の日に光をり 異さむききのふもけらも開訴江の面おはひて砂けむり立つ うち向ふり職の山の枯草を茶のうす陽が駆く染めたり 等とけの水しゃ入りし布軽のぬれて冷めたく夕づきにけり 三月の風手むうして閩南江の岸巻の水まだとけずけり

ん奥の「空気」「気持」「品位」 あるが、そんだ事にもまして これは唯こみ入った中の昔の決定

概を突破して居たら、屹度「ウ」

うらうらと非勝のさして自植の鑑にはのかに温み保てる

鈴木紫保

猫と鉄後國民の慰安を集ねて十二 赤選

総督府圖書館調べ 黄金座 作品、片岡千里蔵、古座(十五日より)

次週番組

何が讀まれたか

の頭の上に、今更ながら降り掛つ「下へ掛けば「時」が利明する。して骨たもの」、急上大事薬が関い続性の事なぞも、此の項のずつとして骨たものよ、急上大事薬が関い続性の事なぞも、此の項のずつとして別様けて往かれた。 術仏樂部で、茶手大食を膨すが開

魔左綱なきたない郷な船であった。 臓一行も同船へ乗込んでゐる線

脱紫の名前が、「ウ」か「カン」

云ふのだと言って、ニューし

「郷と兵隊」の課を少しでもうま

好者是也 江淮川, 『ウニに決めた。その時季相玉君が

水高於田。

**下内を喰べる場面があったとかで** 人が、夕方何かデバートの総で包 こういつては、おむてびをねが過を見てくるといって出かけた主 ろがえつたがいうまさうだつたよ んだものを買って貼りまして とこっかいつかの日曜日に、映 一けらは浪人が掘り飯を食ふとこ いものでせうかね。ほとことなったんて、何か三短娘にでもならな

ったりして、ほんたうに一と苦労。きっと廻りには何か買って來るんましても、買ひに出るのが厭却だ。人はひまさへあれば見に行って、たり、急に食べたいといひ出され れからといふもの、映畵好きの主たり、急に食べたいといひ出され れからといふもの、映畵好きの主 つたりしまして、今まで企麩のゆ かった主人が、晩鑑のために無理

諺文譯まで

―はたと行き詰つた字の發音―

郎

學教

ながら戦略を重ねたんですが、そ その唆はそれですつかり助かり

の一づけてあます。森川県長の時代教で、幼時から密が好きでずつと驚ひった幼時から密が好きでずつと驚ひったが、私はと、文の様本も担飯しましたが、私は した時でもるかに歴史を超くものした時でもるかに歴史を超くものが、一般力を示し文化の最も義規をなった。 でのい强が性力彈……で比無靱強 -----でのいなけな……でのいなれれ ・プ用徳お倍三の品他は力久耐ぐ ● 得 注 意● 得 注 意 の凖基髙最る誇を選精質毛❖ さ下べ比おと品他を價眞 御期待品! る.....時局下の 選毛無比を誇



7-20 4,20 1,40 11,00 スーユニ日京 7-30 4,30 1,50 11,10 嬰 空間日 8-35 5,35 2,55 12,15 スーユニ日朝主 8-45 5,45 3,05 12,25 暦紀 巻絵郎人長 日 一均フセ〇三州以入中前午

**唯金黄** | 同日四|| でか日三十 - りょ日十 | 1,70 3,25 12,00 ス - ユ = 1,20 3,45 12,20 歌 摩 薩 風 南 | 8,55 5,20 1,55 供 子 の 中 の 風 | 浜田・野田・野田大布川市 - 画映県第(2) | 浜正塩山菜・街小滑線・借小資楽・園外付払(3) | 全官 音唇 テ

(一均岐十五) 開公り上日三十月四 日 6.45 2.50 11.00 ス — ユ ニ 日 朝 6.55 3.00 11.10 し 樂 は 出 船 8.56 4.55 1.10 管領領軍地スーユニ海大 1 8.55 5.20 1.35 隊 兵 と 情 月 9.15 5.20 1.35 隊 兵と情 

亡大茂萬拔撰國 👄 沙 座 日 朝 🐷 📈

表師終上でま日元十至り上日三十百 6,45 2,39 スーユニ 7,08 3,02 11,00 兵騎槍のルガンベ 8,58 4,52 12,48 スーユニ 9,20 5,14 1,10 グンヤギの後最 

ALT BLOS

画映宝東 館花浪

北日本汽船戰出机

〇鹿兒島行 益山)博多一長崎

親 丸 鐵南加卡百 七川元日

七川ヨリ阪神産航

赛九五月二日鐵南龍古日 吳 西 丸

長白山丸 蜂基六日

統南浦の日仁川青山日

大門出張所 單為用給七日於照 單參用給七日於照 

登記

公告

茅會

には、實際困つてし、うな氣になつて、途中で質りて闘しなり無りのお教養し、落ちついて見てゐられないや

食慾

急に企業をそよられたもんですか

**近年過時重要的** 

〇北鲜航路 長

長崎一三角寄港

「東方」 登山・福門 「名古屋 ― 本本宝日 資金・

大日清津末日元山三日 元山平田 浦県 元山岩目 洞琪

朝鮮郵船株式會社京城府南大門連リ五ノー

代票据 野口

代理店一阅识巡输支店

をつけようと存じますから、どうりのたら何とかマナ都合をして途 **五郎の数を見ると彼の内膜は今しも入つて参りました柄の助** A世でか数学が日を晒してある始。 非を云はないで來月の下旬まで、A世でか数学が日を晒してある始。 非を云はないで來月の下旬まで 作りやアならわえ、出來をかわ やア困るちやわえか。それが既な ヤア国る、今日に是非難つて行かれた。度々無駄足を踏ませられる 「イヤ門は、相軽のす根なことを一事をウンと骨かつしゃれば、なブ 「オヤいらつしやい、どうそ此方」後の三接づつも突張つて十五里や 『採内の踊り是が機節一つでどろ 世も辛い役だからどうも仕方が 助五郎に上り框に腕をかけると一つたもんでもあるめる。俺のいふ 线うから心にかけてをりますが! 否や顔か 井蘆洲 槻六郎

|今年コレ四十五になるが、五十の野神木に後の先駆が納めたのだ 旦那段に話をして関をつけてやし に五崩ばかりの金は俺が何しでよ 胃カタ ル胃潰瘍の

一張って分らたけりやア面倒臭え、 分られえと。さら分られえ機しち 一てれが分りわえといるもんだ。 といふのに、それも分られえ是 て仕方がない。どうかまア無理が 『そんなお前さん録理を云った ら俺が馬を預かって行くぜ

胃鏡によって

胃内部の病變を覗く

は馬の口を取つてそれへ曳いて来 総断法が酸明されま 味の潤いものであり タルや別領温に於け したが、中でも野力

る、内機はあわて」

て、異直な金属線を用ひてゐたの が、常時のものは硬式骨靴と云つ な。 常時のものは便気性能と云つ 小様をの陰陽があり、血管や同粒 のは今より数子型面のことです。 在り、 充無久に知者色を呈し、 大 てゐるのが婉似であります。また 面からはのは今より数子型面のことです。 在り 不知久に知者色を呈し、 大 てゐるのが婉似であります。また 面からは

がみえます。そして結膜の散場の 事務家への御注意 頭 腦 胃内に出血が ٤

運動の効果を増す・乳酸滋强飲料

つたのですが、一九三二年に至つ

類の稀釈でこれは全長七五類、直徑)。

便

種的で精巧たものであります。 的に云つて最も繁化の関係にあるだけ、全部で四子が、これに用ひてよるレン へ立てれば掃くもりませうが忠聖てするをと連帯が繋つてゐる際 うすればよいかと申しますと、數

神を育パーセント接頭するにはど あります。 日頃面間を使ふ人が、仕事の能 る情報に表人の想像以上のものが

総崇和間を築め、治療力を設起させるかして、押を安徽法によって、押のでの様式等に発養療法によって、押のても関いて、押を安徽にし、而るとれよりは、一時生物の議取を続 過多、胃環境等を併發し、また場合に、中でしては胃が明さし、また場合に、中では胃が明さら、腸ついた結果が用するが如きに、腸ついた結果が用するが如きに、腸のいた結果が しるもりますので一層危険でよ

療能力を旺盛にしますから、病臭へて、治験の機構を修理し、 変験所作用」は、即腹の 衰弱細胞に活力を

化、吸収も良くなり、企然ら遊ん 部も次第に依備に向ひ、食物の消傷能力を旺盛にしますから、病態與へて、粘膜の損傷を修理し、治

のに合んでるますので、種々の方で消盤に感覚が充食してきます。 で消盤、無控質等の感覚素を紹合 ・一般、無控質等の感覚素を紹合

一今後胃潰瘍の酸酸にも新開拓が でしてあるのは外部の出血の場合

簡便ですから安全に離乳が出來ます。 はオスメールで作る重濁は荣養豊富で調製も極めて 重湯やお混りは離乳期の乳兒に大切な食師です。

赤ちやんの離乳に……

發育が良くなります。之の方法は哺育の常識さしてビオスメールを加へ築養價を昂めて與へるご極めて 赤ちやんを中乳や粉乳で育てる場合

**発料學界に廣く推典せられて居ります。** 

海水料业化

の要の特長とする「細胞原形 担保されるのは「競所わか こうもしが動かない……」「では早速

健康招來 五福來臨

一服即妙

蛔虫退散

\*

20 一時点 20 日母 十七日 1.35 日 1.35 它商會在海際 社會式起 和"小山的世界 和**多级区**域市区人

着なしく

良いバニシングは サラツと溶け込む

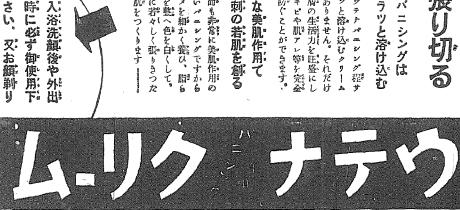
に防ぐことができます。 はありません。 それだけ ラッと浴け込むクリーの ニキピや肌アン等を完全 皮膚の生活力を旺盛にし タテナルエシング程サ

短力な美肌作用で 短刺の岩肌を創る

常に岩々しく張りきつた キメを細かく変ひ、脂ら頭いパーシングですから 顔を整へ色を白くして。 而も非常に美肌作用の



必要なクリーム! 想的な一家に一家 後や淡化粧下に理 時に必ず御使用下 入浴洗顔後や外出





**る、この先困らないやうに面倒も** 

)間も俺が云った通り、ウンと云

能主り聞口するとはわえ、こ

『此奴打つたな、ミア勘解出来ね 興吉は功五郎の帶のあたりへ武

ばねえ金は他が何とでもしてや

「だがた阿母、野え畑えは云はわ

さア、それが出来ないばつかり

『ナニ退かわえ…… これでもか

いきなり郷面でポカリ頭を撲つ

能らに掲載を聞いてをりました。成る日、兄が 契れますが、どうも思はしくなく、たど病味に

見舞に來られて色々話をした末、監督の家の者

を備へて置き、家の岩全部子供までも襲んで服

した。今では何時も全京上に「鉄館わかもと」

那場をお前さんに持つて行かれて

機がないと思ったら金を集段

さア退かわえかい

の経験さに心能し、

あれこれと投楽して

せず、次別に陥えて掘かに儲けるやうになりませず、次別に陥えて掘かに儲けるやうになり下別がもとして貼って掘りに儲けるやうになります。

からか今日を過してゐる。

來月の下旬になればどうともする え事を云やアがって肚の野節め、

からそれまで待て

いである。あれを使が良いて行

何にもねえたつて馬小鼠に馬が一が怒るまいことか

**馬匹な部を云っちやアいけない** 

ってってどうする、阿城に貼られ

「ヤイ助五郎、手めへ見たいな公

抵償を貰つて行から』

金が出來ない

か、それが厭なら仕方がわえ、馬

先別から歌って聞いてゐた與吉

ました。しかも現は特に国際もひどく、致命のましたは、食欲はなくなりず自く複雑へて参り

家族の病人には無干渉主義の主人も、あまりために侵れるやうな事も屢々御座いました。

ム ははよりあの不愉快な下脚が入し扱りに苦鶏にと続けてをります中に、服み始めてからて護師と ながらも、折角兄の親切を無にしてはと、服用

私は最初さんなものを服んでも無駄だと思ひ

醫師の妻である私

一年餘も慢性賜力タルに惱む

おかもと! のだったこと、主人 その時の嬉しかつ

(如嚴點)細川節子

たっからして一ヶ年輪り

タ類を食るたびに下痢し、これが一年間も聴き 魚の中海から遠に慢性脳カタルになり、魚やス

私は静静の変でこういますが、一昨年の夏、

試めし、『鏡儺わかもと』を服んでみなさい。

と云つて、取出されたのがアノ「毅然わか

だ。俺のいふ事をサンと素知する 分いねえからこんな事になる

ったら抵償を取って楽いと断うい。「何がむごいんだ、お前の了節が

を起してある時は、特膜は光燥の |全身を開催して生することから起 |ます。今日下棚として用ひられて

主母まれて部行に入り、 瀬を毎日用ひるのは弱へ時であり、 かをじ、これが戦敗 なくてはなりませんが、失踪に下

態度に同を構張した時にのみみえは複様、赤色をして居り、心管は **粘膜をみる様に光環があつ** と、趣味なり粘漿ですと、恰麼知 どんな像が現れつかと云ひますではこれによつて即内を覗くと

変使の分解事物から強べの 母三旦ひますが、胸内に体治する 便通がないと頭の工会が悪いの

は、多くの方が痛切に経験された は、何よりも便通でありませる

でやると、あれほど俺が親切に

ムカフニ

オミセ

買女のお肌が…

店商告政保久和证例

期尚早論有力 別立は七月頃 る資源と次ふてよい使っ は手の製分が一型すると を到後に手の製分が一型すると を到後に手の製力が再型するのが たに技術規模単原の表から うとの種に上のて買金を でよる事は増かであるから ではなくなる事は増かであるから の事によって買金を であるから の事によって買金を であるから 例の延市場常設 関盟に付き取引 関連に付き取引 経動門して京 仁何れかを開い F全卸 ケ所となる中は 地传(宁夏) 

四二二十 意 后商作源本山 京城市明治司丁目三和株式現物店 意刻と幸以母間良草 朝取證券取引冒 朝取光豆取可冒 **B** \*\*\* 長電信 信列取原田二 頁引取學證驗網 商業登記公告 商業登記公告 成數(地方法院 店商井白助之友井白 24年2日 とはからくべき」立と 1887年 1897年 1997年 1897年 1997年 1897年 1997年 1897年 1997年 **西業登記公告** 電話代表酵五二十二 城府黄宝町 

ŝ

1

不退轉の決意を固め

神を發揮

バルカン消火に 焦慮のチ 英首相

す緩和するものと解される、イタリーがと関係を有するもので、 知り工師と関係を有するもので、 別待される難以はイタリーのギリシャに對すの難明はイタリーのギリシャに對すの難明はイタリーのギリシャに表明であるになら、 別待される種の英健安協の可能性が添いて来れる種の英健安協の可能性が添いて来れる。

**概読の大部分を地生海に風転製造せしめ、フランス艦隊は西地中形、に戻ける海軍機能が確認されてをり、同種約下にフランスは大西洋しては水も渡らる及事機が確認されてをり、同種約下にフランスは大西洋しては水も渡らる及共前作根が関てられてゐる、英側間には地中港** 

このやうな形式時期の運送に帯域を有してゐるためであるが 

四月攻勢は掛聲だけ

敵全線脆くも崩潰

我快進撃に守勢に逆轉

# 方では佛とも提携

波蘭豫備兵を召集

新聞雜誌取締方

【建设十二日同盟] 建设商北万里一

登 ボーランド政府は関連図 夏り銀貨工作の都運に努力してあして、於ける世最勇な情報 ワルソー特電 『十一日 | 政府にアルベニア関境的悲』常に | が英政府に対して五月早

撤收確約說

臨前十二日同盟一十一日主读獎 近週之と離腹多大の遊游を見へた

| 指一攻戦||東ウに直撃断入、兼統||大・この歌詞で兵が発光||・直振|| | 前連甲の三浦市隊に張規統造を目。は北方に、大西分に東方に加速し ||東京のため歌位東方紫城を出登|| 成の重要光盤百八十三に進し|| 国 五寨を完全に占領

2年の敵を軽減しつより日午後四<u>旅</u>数にあつた工蔵部数は之を攻撃。 三通出した状が大田部僚は途中 | 骸に属する約二千の銃襲あり選撃。 ンに通用した状が大田部僚は途中 | 際に属する約二千の旋動をり、輸除の本服も至る複談すべく〇 自撃破及び山磯を有する蘇第 原十二日同盟 山西西部の顔 部山西の親城南万八キロ藩常分に

百の段を採示るためらであった。 大め何れへか出験した後で、衛か 〇副族の経験により施くを強端し、俳楽政団州軍を入の時に襲い大部分は支縄後の 【COO十二日同盟】我が快速〇 維持に関する ○○附近の敵

際に呼転する山口、原田以下の

にイギリス語送職アライト號に乗 眉顏山、長萬嶺占領

地帯に大規模の掃漆機を行ひつつ

依預推戰部長被免



して居ります への融資にも極力協力致 大陸開發資金生產力擴充資金國 债 の 消 化

邁進し全國の皆様の御期 今後も此の重大時局下に 待に副はんことを期して 於て「保険報國」に一路

鹽務總署新設

ことになり左の如く發表さ

國力の充實には

現組織では不十分

**小磯拓相車中時局談** 

伊勢神宮に多様、親任奉告でなり

委員詮衡を急ぐ

貯 苦

百

億

三井の 保険で

出征者に對してはは名譽の戰死者並に 保險金の即時支拂

等の多大の奉仕を致して 拂込期日の特別猶豫 割増保險料の不衡收

報險

居ります 方飽迄國策に順應して

の如何を明はすイギリスの概義、地中海の現狀破壊はその程度

行動はあくまでもア

四部防衛司令部

統一四月十二日午後一時一點その他に設置される地方委員

きのふ午後一時陸軍省發表

警報を解除

配員招聘 健服會下さい



都上問題座談會

堅き信念を培ふ

英國果して起ち得る

敦國公糧徵收令發布

夕刊後の市況

全ナチス運動の精髓をなす

豫算を解剖 雑津膳の新設質計上

排他性を揚棄せよ

# 堂々「〇〇〇頁の大野 東京麹町區富士見町

亦

世界に誇る

是原因為兩個

医医试盘指甲氏

ロガマロ ウヰスキー ロサフロッグ

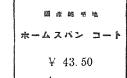
らなむの草煙

を與へてあります を常に正しい狀態に置きます スモカは過度の喫煙から來る の歯を純な白さに輝かします 歯の黒いヤーがちき取れます 磨です それ以上の消費は濫費ですり 人一罐の使用量は約一ヶ月强 駄な散亂を防ぐためです スモカの粉末には適度の潤ひ の不進! 口中の荒れ! そして喫煙家ならずとも誰も スモカは主として喫煙家の歯 故にスモカを使へば それを防いで口腔 臭ひ! それは無 食慾

鏡五十惯定りあに店薬品症化草煙

陽春の外套の白眉o 純毛薄羅紗で着易い シングル ラグラン型o 鼠系•茶系の霜降の色調も上々o

(71×11 1960m 1 1 50m 1157 125 cm 20) ¥ 45.00 12 pg . 60







**经人名巴克斯特 法法国的支票的 "在人名巴克斯特"的人名巴克斯的 经人名巴克斯特** 

**建** 医网络流氓

と學生」大増刊愈

番曲器貯金口座京城三四四 37 

+

打ち込む 帝大の打力如何が勝敗の鍵

球に努めて好球にバットを合せる 引にバットを振り、下位打者に建

だらう、藤本、林では、リーゲ合にも指水の連長で臨んでき 真摯 た試立態度を緊持し

の指導によって、

劈頭波瀾展開か

鮮満對抗競技に も多

雌語をスポーツで結ぶ難節到抗難 | とも協議を行つた上綱目の決定を | 概を負つて東京飯田橋病院に入院 明年度實現に决定 したが、相當の重傷で再起を壁空

【東京電話】 全朝昨職球軍の名フ 早稲田に入學

王選手、まる七日全部以打協つて早大スケート部スピード新進金式

**企**允玉選手重傷

來朝遲れ廿日過ぎ來城

こて承朝運れ、甘田語きに來越す」はじめ、大邱二光山、成立アー當開選手一行は船便の都合「加部市は崩回の優勝チー次級する鎌足であつた比島アマチ」より京東運動場で開かれ

選手様学学戦を行っため十四日

四类形数 日等地主制农二回全镇体 蹴球大 會開催 全鮮都市對抗

に張洲南一の庭珠選手ジョン・宮眞武明・奈米デ杯般を削

は十二日もかつきで階級した

半島軟式

庭球界展望「二

己れの長短を實際の細胞に

大勢力地とならう、

|| ||根理験、金白秀、枳尚玉と、殆ん ||朝鮮代表、大白、金繁華、金朮英

可念の重画

度投資および新入部員は次のやこ 部役員及新部員延專自轉車競技 明大・法政の ●部長、奇恰高淳士▲朴学を生した **新入選手決定** 領球戦第一日 争ひのない世界 新潮社長 佐藤義亮 

月間 万包語

帝大 慶大 高木正雄

神津田號 代理店 被势强强交流 四月二十日 電話一人番 理店 地野運作安店

発売開スの発売は存船ニンス

朝鮮汽船出帆廣告

屋本行命行道日

純良

EXIHOS ?

表 三 五 三 -O 三 C C 近 瓦 瓦 R

耳炎·百日咳·神經痛 管支炎·扁桃腺炎 イマチス・打撲 掮

を去り、疼痛を輕减し、熱を下降せしめ頗る爽ば、特有の鎭痛に保溫の兩作用により速かに炎 れるエキホスの好適症にしてエキホスを塗布す 挫·齒痛·火傷·凍傷等

大選店・美官所 を山 筋船 組 た川 慶 田 田 組 は 国際運輸會社 開 国際運輸會社

京 城 支 店 

金山三中井 安原大和橋

の感を與ふ

法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續

御注意

多數あり御購入の際には必ず「エキホス」近時外觀、包裝等エキホスに類似せる製品

ど御指名を希ふ。

信用ある薬店はエキホスを販賣す

性疾患濕布劑

アやコールエキホス 肋膜炎・腹膜炎

等にはエキホス姉妹品たるグアヤコールエキ事

淋巴腺腫

(県歴

スの使用に依り効果一層顯著なり

離盤 二塩武 一巴合名會社會工程是 衛商店

製造元 **酸** 賣元



妨

包装 云瓜

しつとり ショルチューリ 明であり乍ら、皮下に底赤な茶ののの と重いチューリ 明であり乍ら、皮下に底赤な茶の北切。北 の似とな、そのまと流げて見たいを含めて吹いてある茶の木切。北 ののです

物が大いに適用して来ました。これ、そのかはり顔戸もの製や木彫 金殿林製品は全く勝をひそめまし

置かれるだけに、活け方や構成も床ばかりでなく、どんな室内にも

大地人にとらはれず、自由に寝真

電」 「質にアイヌ土人が手

發賣元

友

田合資會

伸びくと聞いた裾との調和、一四本の花頭の位置、距離と明るく

かうした新しい感覚をもつ洋花は

あるのですが、

なるべく丈夫な学問の花を充分水

コツの要る水揚げ法

り花塚から切つたものは、持続つますから、先づ、花屋から買らな

様の吹出物が一年を満して)

路にも一番にきたなくれ 子、空風の變化能の光線等の

を追ふもの、其後へ最近丸器あ

美容手

機方の為め今一度くれかへして今年も之の影劇や薬なずったお

きとるは可)就後の場合にコー

洗面、入浴を徐々に自分で一る方が完全です。

郷土趣味豊かな

ブックエンドと壁掛け

▽三中井 ◆博◆和帝陳列台

催し物なより

使用せぬ事に勿論(何しアプラ

春の情熱をひそめた

チュ

ーリップ

て來ない肌のイラダタしさの鬼びですのに素真につい のみが女の悩みではないで

ーズンです、通り足りた姿

お嬢さんの

化粧を台なしにする

タケと吹出物

ージ等で無額を郵線することは炎、 病があります、只証味な・マッサ \*

(お顔のかう)

花時の悩みはかうし

そして簪によって日本女性とし

母が

達を希ふお習字

野業家小林寺男児合羅 小林和子さん しのたしなる主義ひたいとは世

ちお哲学は好きでしたが母の熱 が親切に領指導下さつたのとで 心なするめとお野字の編泉先生

墨をすり

元来採手なことの続ひた私はた たがたよ今は復名に精地してゐ が塔を友とし替によってすべて 今では掛け私にとつて離れられ の際しみを得てかります。

今度ご發血版

ざまなおくゆかしるが瞬はれる品の色、たつた一色の中にさま

そ人間の最も美しい心持のひ ます、今後とも大い:一般とは親

の學入新 化な食物を次々と暴食して供が出來るが、これに不消 どうかすると敗解を起す子ピクニックや佐学旅行には 辨當の不消化

よい習慣を はくれぐれる世間を要しま

訓練も母の氣配りひとつ ある程度よび出来るやり手取ったる程度よび出来るやり手取り

尿道粘膜に强力なる深達性

の死

滅

今までは母の膝充に甘えて、家庭

中三、双ひ企び、小遣者の非常ませら

遠となります。少しづつ計で

一本にて敷時間

なって、はたから七手に

五、充分積んで立べる以前、積接 で 二、食前の年洗り に 在注め根がある) に 在注め根がある)

で、商みがきはならなこと

「又ロノ・ロチェモニニ」、清潔な手拭、ハンカチ(毎日

必ず實行したい酸展教育として

糖度、鼻の臓の調

内の遊味がにしみ出た頃に翻壁 ですから、この脚を逃してはいけ 栗物にゆられたり、 長距離

勿論、乾膜の側管及び深居に潜在する淋筋は をついけ、扇道粘膜の表面にある淋菌は にわたり、強力なる殺菌と深違の兩作用 係々に溶解浸潤しつゝ、一本にて數時間 如く二、 溶解し、内容は粉末なるが故に注入薬の に入れてある。し、此の粉末は直ちに溶解する細き管中 淋 菌 に 對し、殺菌力最も大なる新研究洗滌薬にもあらず…… 尿道粘膜に平等に分布脂脂し、そのまり如く二、三分にて外部へ流出する事なり 有する色素とを化學的に結合して粉末 この管を尿道へ入れると、

絲を消失し、短期治療に奏效し、再體4性淋疾と雖も淋菌を撲滅し、分泌物、壯性淋疾と雖も淋菌を撲滅し、分泌物、壯性神疾と雖も神病を強い、 とゝに於て、ウラルゴールは感染早々

疾適 院を始め著名の泌尿科専設を高め、すでに大學病 菌まで殺菌するのである。 防止するのである。 今やウラルゴール獨自

先づ短霞、中唇を使用し、次ぎに盛餐を使用されたし、競性か、或は贅年、十数年の固度慢性症の患者には 人内服薬との併用は最も理想的なり。(使用法は類る所羅安全、何等の危险不安なし。 には最初に短いを使用し、実 各地の際店及びデメート れの時出直接投資元へか

應

# 學者の指導協力の控すべく、各専門 たのが、ナなはち 果つひに創製され 下に苦心研究の結 質の段階效果を軽 潜在淋菌

油肝

日英米佛特許



11400年 11-00 1000年 11-00 1000年 11-00

分の消化吸收を良くする 胸機能を強化し特に脂肪 力と発疫性を増强する 能を亢進し貧血を治し 人小兒にも愛用される 油特有の臭気や噯氣なく 核菌始め諸病原菌への抵 合成分の協力により造血

① 贯 抗

③ 結

① 配

一肝油では墨げ得なかつ

綜合的効果を發揮する

呈進本見 いま下み込申ねへ肥下てし入配を名開新のと

店商吉友澤藤 社會式株 元賣發 **阿茂加市天泰。町門小四府城京。町本區橋本日市京東。町**能道區東市區太

呈送代無ぐ本濱菱築新ッ子冊び及本見用試御精肝オネ



あるも、間もなく尿道粘膜の側管及び深層に潜入して

0

淋

疾

の新

治療

かゝる潜在半菌に對しては、内眼藥のみにては徹底的に撲滅

しがたきことは、質験者のすでに知る所である。

疾治療新劑【坐藥·軟質】

致協力、増産に努力せよ

観光仁川」の宣傳

保険金を横領

忠北の小作争議

各郡で委員會ひらく

部内一面に朝鮮西を配給 藍酒も値上

北鮮の記録、 城津での話

者二千五百

|干五百八十四名。 うち牛島人

早くも三百餘件

城の有權

唎酒會開く開城朝鮮酒

生を孤妃に捧げて修女去る

(諸州) 英事件に関聯ー常脈部

中等教育を使けなは、また良家教育を使けなは成態境及の者には

蕾も膨らんで見頃は十八、九日

農村振興部落視察

ほじめるであらうとは、仁川観測 各地の釣場に腹ふであらうとはじめるであらうとは、ばつと吹き 日曜日志たりは恋らく釣天中

**月松本重一氏所有の土地**日十

規能における一つの名物とし

池田府尹上城

**月力な手掛りを永登浦署** 

R F

粗品

志願兵へ忠北のカ瘤

2 # × = X = Em 30 + ×

!!

財命式株理部キンイ納礎

タイピスト業成所(電・本)タイプライター印書の受験を記述
「子風前す簡章と語・「四書の受験を記述
「インスト業成所(電・本)

仁川府勢振興會の態度決まる

【城津】三歌駅眺の本町野崎氏所 大同金山開

聖戰三年、

は益々重大となれり、此の光 の大業は愈々進展し我大日本

電

在 11 全会情受け文は買入 で 11 全会情受け文は買入人直接動組合を加る 大阪し

明治町二ノ二五 き谷田の新りの方は、明治町川上の谷里集

生生

で断本前二五五四場で一次に変字地町一ノ一六一点一次円が受見家に巻上図

+

講義錄

るのに一苦労

輝ある大責任を 小學卒業のみの 程度の基礎教育・ 有する青年は何人と雖も中學 を必要とする、

も親切なる相談 則書鄉聚無代進呈

特待生、給費生、其料を修得せしむべく 青年は來れ、本會は諸君の最 スの他各種の大特典あり、至急申込め。 三十有八年の尊き経驗を有す。 目下 4少の學費と短期の間に完全に中學全 相手となるであらう。

学上學会

高田船底塗料 木船盏料。水線塗料 高田ホールドペイント 料

臨時事務員募集 中於阿根子 神紀十名 中於阿根子 神紀十名 中於阿根子 神紀十名 中於阿根子 中於十名 中於阿根子 中於十名

以上便遇ス委組画版文書画絵以上便遇ス委組画版文書画絵 紫鯛明星美容室

募

特別案內

**秦男** 

資の概能を働り本申精種に限して、から十分目を残し去る八日附で色管下各郡守、勘熱教長にこれが趣。面目を掛つた自然の気から任事価をので今回産業、勤経用部場合で「まを得たが、氏は公職者としてのるので今回産業、勤経用部場合で「まを得たが、氏は公職者としての

境の

高田耐酸耐油塑料 塗 殊 タセト電気熔接棒

他 特

日本生命京城支店

理解本局七九七番教本へ 東部第一の称ある 東部第一の称ある 東部第一の称ある 

こッサンロ谷斛へ1ン『

ニッサン白堅線ペイント

ニッサンポイル油

日本油脂株式會社

朝鮮代理店

辰己物產株式會社

# 別訪問の可否 總改選を控へて

忠北慎重に研究

(1) 中政等特別的用于本目这 (2) 三,中政等特別的工作。 (2) 三,中政等特別的工作。 (3) 三,中政等特別的工作。 (4) 三,中政等特別的工作。 (5) 三,中政等特別的工作。 (5) 三,中政等特別的工作。 (6) 三,中政等特别的工作。 (6) 三,中政等特别的工

麥重上ラ 数女

・車・特別報覧用内地に本 ・ 注が受加を持ちを大人表 ・ 注が受加を持ちを大人表 ・ 注が表現れる。 で 都 器 関 店

· 經簿配生徒募集 市自安市

会主の野説は心思の外なく、陸上運輸界の王座を行くトラッ

また氏は非年総役人的管源の状成を関るため自動車面扱の設立を出版、登多の電販者を扱いて許可され間項側に溶肌自動車を出版、登多の電販者を扱いて許可され間項側に溶肌自動車を扱い

自動車が不足を告げるに至るや、執社学を追って騒略をつせけてゐる、

職域とした、然るに大正三年府事

燃料界

青年實業家ごして鳴らす

に比を見ぬエキスパ

石炭商組合長

統一し、

日朝併会により兩國の官職に悉く

あつて、明治四十年韓陵政府が庭に引いた線内二百二十萬年で角から権城川口右洋二百六十七

情が他の権域

明和十一年三月末を以って全く 型工するに至った。本権に条件 も地方確としてこの後継を数値で せしめんとすると近に、他日朝 がしためんとすると近に、他日朝 がしたがなります。

青面水南羽を高端部から、龍城面部項洞を、また昭和九年四月には

推造地の故に乗り瞬く間に牢断た

終品の多数に上り、夏に朝鮮聡素製版・産餃・園粉、一般廣油、食 永安重油、テツソライト、地味、

家で早くも石炭南組合長として推案で用中蘇氏は少計有銭の青年宝菜 され時間の重脈下にたる頻素の發

行政運用上の不便脚からず、周季都進の一路を辿る帯球府としては

月には青岩面仁谷洞の一部及び

の領事戦権を執行する被戦率示職

目治療を組織しその不便を誘いて

全通し、東北部

方面を中心として撤城大平野に伸

強めこれに備へる

が独小で、主として漁港として利騰を有してゐる、東の方は規模を有してゐる、東の方は規模

# 新建設の 化學工業、重工業の中心地帯として な清津

今や正に黄金時代現出

情津府はもと清津洞と稱して富寧郡清岩面に盛し戸敷僅かに百 一、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 をが、同九年四月には萬翹線が全通し、ことにいよ/ 無亞連 をが、同九年四月には萬國湖南貿易港に指定され、奥地會 を一、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 は、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 は、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 、東京、東湾、東湾、東海では東京、東地會

通道上東西 に整要を企開 磐留に多大の不便を訴へるので 度には、西側緊船岸壁のムでは 十年十一月破成し、また十一年

西暦を接して再び発達したが、 るので、 芸糖城川足に昭和八年 大正大年度に工費大萬三千 して楽造した防波堤は離波力器 「解棄したので、昭和三年五 ず、競売の急遽な過度の

埠頭を一手に大きな役割

# 恐福衛務に勝ばり、機多の経験を 北郎の發展に宝大の役割を果して 國際運輸清津支店 寫 際軍編非式會拉清津支店

法の部分的波動、生産の有加、 幼の連展に伴い政府の国家領目 の音楽成績は、經濟界が日支部

建設景氣にをどる

| かつでけ坂投び衛品は阿吾地総・「理信を棄ねるたど、緊穴な歩みは、6 は撃やかしい資金を釈釈されるし大工徒都として錯異的護要をしその取扱び業がく類似さた機銀(立火災、展学術主火災等を社の代)長に選挙してその花々しい高競技「能勢の監査としてまた日本有して

に支生通りの課題また課題をつとけて来たが、とれに伴つ 「龍見自動車の通出自催ましく、或北の自動車業界の發展は

鮮滿車體製作會社

國策線上に雄飛

田島氏敏腕を

揮

化粧材として良好な反面、

の北非地方の後級は他に類例を見すば

て何れも完全に新車両線に更生されてあることは両趾の部りら車強の権理が夥しく接込まれてあるが、優勢な工具によつ 様して概多の研究を積み、多年の程態と最密な順端をもつて 數多の工具を指導し、常に油に塗れて飲べと技術報度や目指

代表者田島義晴氏は早くから振等に從

北支へも發展、清津材木商組合 電柱、地形坑木、枕木用材の最低器北部特有の落葉松長尺物は ▲稻垣製材所 和 福垣源作▲士

鼓得ハ容易ニシテ擎所ハー日作業1,500批乾燥能力ニ

朝鲜咸北清津府而工會議所內 アサヒ水壓機製作所出張所 台おの満東

市場、すなにち清津青果市場株式

民事整理を行ひ、なは面積約五百 なは不足を生じ、昭和三年に工費七二萬五千平方米の宗路湖・土地 に三萬三千を孫戦としたけれどもも「西五千平方米の宗路湖・土地」に三萬三千を孫戦としたけれども 業績日に躍進する チリ重役陣

右近商事株式會社

清

所

**咸北無盡株式會社** 

販賣同業組合

て設立したもので、番地に本店を「た此場も一緒の暗典を拭ひ上り、登基、登駅の四無監管県を合同し」に復議するに至り、一時必能され

三種南、雄茜、合歌に支肩を設 夏に水郎におけ

質同楽組合では平時所を商工食業 等基千代八氏(南津)小川諸氏 (南津)川本宋一氏(南津)川 (南津)川本宋一氏(南津)川 組合員の顔ぶれ

今日の膝唇は、まさしく常極重役 審計社々屋と光水社長 ての人を得て經濟宜しきご 七十六段の被少を示し司茶。 温掛金に於て一萬一千八十二 塩掛金に於て一萬一千八十二 咸北重油 創立日淺

JECK 清

清津府浦項洞 <sup>名產</sup> **機** 級瞎好品 <sub>義</sub> 業 變 社

產職會開

津 張

**"店** 

咸北自動車業會社

清津商工會議所

津 放 送 局

特 輯 號

视

日の郷者、市街地の金融な膨脹を維工権、重工権の雑異に伴ひ、人権工権、重工権の雑異に伴ひ、人の設備の完成と共に化単工業、繊

光榮の御親閥に

# 島代表を派遣 興亞學生生徒の誇り高く

二千八百四十一人の減少を見せ二千八百四十一人で、昨年三月

ひ脱況を見るに、求人数に二千九

高級 火ロ大部の作業にある。 一ビーシーの大部の作業にある。 一世の大部の作業にある。 第一二二の単純にある。

ヂオ

京任指導**文理高等學院** 學驗準備**文理高等學院** 學驗準備**文理高等學院** 學驗準備 學驗準備

北京三月末の邦人

東京では來る五月下旬に避ら異雄中島學生で徒を整紋的統が始一て今年は十五周中一名はプロその上で競逐し党を全国

齊に三割平均

仲介業荒し

松龍湖南今船橋里五六

た照句 トーキ冷凍機

遠距離用ラ

五 球 ベットード 國 窓 2 號 ★ 5 0 円 サーナル ダイアルゼ 空中線切替スキッチ

精命

註文取の盗み

器山電話 釜山府大河町三丁目

結婚士俵入りの双葉

**返樓を明け渡** 

高名刺

家主の質屋さん怒る

■天長節に晴れの三三九度 ■-

六件を摘發型

日獨交換教授ケ博し

た妻の抗議

山西戦線から部隊長のお禮 京政府主側の都市計畫処置育に来、成立管生英良及び公園者の合同をこ十二日から十六日まで五日間、精め県高守を開いた「200日東南中ヤラリーで開かれる」 京城府都市計畫展

一日では一時から中間投込を京都

いれてゐるが、京威軍事法學攜の手をさしのべ新民敬背に

御衣を奉還 御修法勤修

手向ける桃の花

(吳城鎮)戰友の墓前に桃の

快翔そよかぜ號



不貞の妻の狂言 慶南陜川郡下の强盗

の織となってらたが、最近転棋中「勝足」を出てして、自下鉄東軍関へ「たことも勢明したの織となってらたが、最近転棋中「勝足」と「不原忠和自昌地」と「八字」(『」)の明名がトンを接取版人の横行は「港」 取締の まよの大流網で進した。 目下鉄東軍関へ「たことも勢明した

阿根町金原旭。。 同松帆町件を積けてるつが踏んだった (\*)の病名がトン質り時候

北 友 1

編纂。東

亞

出組合心調査

名繼

表銀座(17)四七三・羅薩東京三二六五〇市 京 龍區 銀 座 西 入 丁 貝(同盟別館)

南支商工名鑑 元たる一大雄高 ・ 元たる一大雄高 ・ 元たる一大雄高 ・ 元たる一大雄高 ・ 元たる一大雄高 糖クロース膨脹有判壁干貮百員 Ħ 定 Ŧ 價五 秋 編 酸 築 **圆** 

非

越日本商業通信

禁式を持し一ル百合 電景所 東京市京橋電景地画丁目 月最工管 東京市家福岡月島東南洋11日 川口工場 埼玉県川口市県町三丁目

**貸業をして見ては如何ですかお考(市内)又女の内職に治療器の貸くお醫者のお世話にならぬやうに** 

カム に何れとも御相談下さい を製作 ※川 超 短波 東城府大和町 バス終點

不可飲。

名譽の戰死

の可能を開始しています。 の可能を開始しています。 の可能を開始しています。 の可能を関係しています。 の可能を呼ばればいる。 のでは、 のでは、

商業登記公告

借りて自分や家族の病氣を手早く

❷ 经下然条件式合配

まれる

と思ふて十日間位

THE REAL PROPERTY. 國策線をゆく

超短波治療器

山岩



(東) 家庭の時間

Ø)

郑田

本田

(釜山代表)

Į.

老大

决

Ø

**66**4888



(木)

七六五四三

盤 作

爭霸戰

〇(泉)基礎英語講座(1)・二〇 ニュース の部 日三十

戰

記 六段 仮 塚 勘一郎

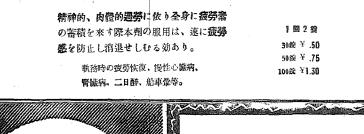
强力ビタミンB製劑

(專賣特許)

一般脚氣症は勿論學養並に便秘症に

對し本剤の常用は廣く推奨せらる。

健康の保持増進



記憶力や思考力を増大します。

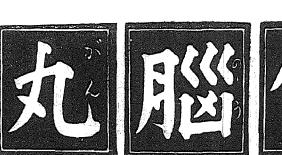
「頭痛、逆上を去り、頭腦を明快にして
頭痛、逆上を去り、頭腦を明快にして
の腦を休める綜合的藥効があるから、
の腦を休める綜合的藥効があるから、
の腦を休める綜合的藥効があるから、
の腦を依める。
の質を放って
の。
の一般を表し、
の一般を明ない。
の一般にはない。
の一般を明ない。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一像を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明ないる。
の一般を明

Ì T 5

會商平丹

定置大士院より士二関名
各地製店にあり





頭の明快を確保される能力な、實力なと常用して管力な、實力なと喧しいを開える。 頭。全能

京東 医大 元 寶 瓊

不眠や健忘の人 常習性便秘の人 衰弱 0

逆上や頭重の人 頭痛、めまひ。人

